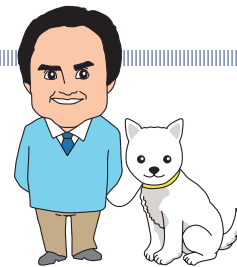


# "ただとも"の政策 消費税率引き上げに反対します !!



## ただともの あゆみ

- 大分県臼杵市で船大工の家の長男として生まれ、小学生時代から新聞配達や牛乳配達で家計を支えてきました。
- 駅伝選手をめざし県立鶴崎工業高校へ進みましたが、ケガにより進路変更を決断。普通科高校でなかったため授業のない科目は独学で勉強し、九州大学農学部に入学しました。学費や生活費は、新聞配達や家庭教師でまかない大分県庁に就職しました。
- 尊敬する人はと質問すると、悩むことなく「父と母です」と返事があります。家族のために働いてくれた両親の働く姿が忘れられずに、「働く人」の生活と権利を守る活動に取り組んできました。
- 吉田ただともは、常に「夢」をもち、あらゆる人と「まごころ」で接し、何事にも「努力」する“誠心誠意”をモットーに、国民生活の向上をめざします。



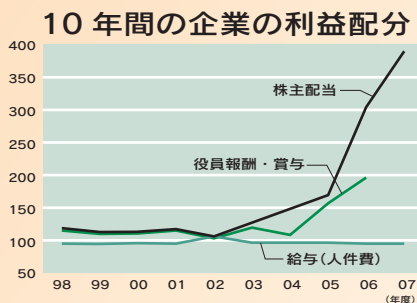
▲小学校のときから弟や妹のことを思い家計を支えた「ただとも」(右から2番目)

### 政策1 無駄を見直し国民生活を最優先する社会を

2大政党は、福祉や社会保障の財源確保のため、10%を参考に消費税率を引き上げる方針であることを発表しました。2006年に恒久減税は廃止されましたが高額所得者の減税は今でも継続されています。消費税率引き上げに反対し、未だ改善されていない多くの無駄を見直し国民生活を最優先する社会の構築をめざします。

### 政策2 格差を解消し景気回復を

労働者の年収がこの10年で約100万円減少しています。しかし、役員報酬と株主配当は大幅に増加しています。労働分配率を先進国並みに改善して、内需拡大と格差解消をめざします。



※出所：総務省「法人企業統計年報」  
※注意：資本金10億円以上の大企業、06年役員給与・賞与は、統計の調査項目の変更で継続性がないため不明

#### 全世帯の1世帯あたり平均所得金額の年次推移(万円)

98年	99年	00年	01年	02年	03年	04年	05年	06年	07年
655.2	626	616.9	602	589.3	579.7	580.4	563.8	566.8	556.2

※出所：厚生労働省「平成19年国民生活基礎調査の概況」

### 政策3 働く人の環境改善を

正規労働者の雇用を拡大させるとともに、非正規労働者の待遇を改善し、ワーキングプアの解消をめざします。

### 政策4 中小企業の活性化と雇用の拡大を

中小企業支援のための予算を増額し、先進技術開発への支援と経営・金融支援を充実・強化させ、雇用の拡大をめざします。

### 政策5 第1次産業に希望を

国土保全と食料自給率向上にむけて、農業に続き、林業と水産業の直接所得補償制度の導入をめざします。

### 政策6 子どもたちが生き生きと育つ環境を

保育所待機児童の解消にむけて、待機児童数に応じた認可保育所定員の大幅増加をめざします。  
また、教育の質を高めるため少人数学級の拡大をめざします。

### 政策7 安心して生活できる社会保障制度を

- 高齢者を差別する後期高齢者医療制度と障害者の自立を阻害する障害者自立支援法の廃止と早急な新制度の確立をめざします。
- 年金制度の抜本改革をめざします。

### 政策8 子どもたちに美しい自然と未来を

地球温暖化対策のため、ライフスタイルの見直しや太陽光発電・風力発電等の自然エネルギーの拡大をめざします。

### 政策9 普天間基地は国外移転を

普天間基地問題は、1995年の在沖縄米海兵隊による少女暴行事件などを背景として、1996年にSACO合意で普天間基地のグアム移転が日米政府で決定していました。しかし、世界規模の米軍再編で、小泉元首相は国会での議論もなく普天間基地の辺野古海上案での移転を2006年に受け入れたことにより混乱が継続しています。よって、沖縄の負担軽減という原点に戻り、グアム等への国外移転をめざします。当然、日本全国の自衛隊施設での訓練移転に反対します。

## ただともの輪 私たちも応援します



元内閣総理大臣 村山 富市

常に住民の視点で暮らしと雇用を守り、信念を貫き、行動力あふれる吉田ただとも君。社民党の存在意義が問われている今こそ、私は推薦します。



社民党 幹事長 重野 安正

お金持ちが優遇される不公平税制や無駄遣いを改め、国民生活を最優先する社会の実現に全力で取り組むことが必要です。多様な民意を反映させるためには、2大政党だけでは困難です。今こそ、社民党の躍進そして吉田ただともさんの勝利を勝ち取りましょう。

参議院  
社民党比例代表候補予定者  
吉田 ただとも





# もうこれ以上、沖縄を犠牲にできない!!

日米両政府は5月28日の日米共同声明で現行案とほぼ同じ内容となる「普天間基地の移設先は辺野古崎地区と隣接する水域」とし、「沖縄の負担軽減のため徳之島や日本本土の自衛隊施設などでの訓練移転を検討する」と発表しました。そして、社民党福島党首は、辺野古移設が明記された閣議決定での署名を拒否したことから、臨時閣議で閣僚を罷免されました。その後、社民党は「沖縄県民の合意が得られておらず、沖縄県民を裏切ることはいけません」「連立政権内の合意も得られていない」として連立政権の離脱を選択しました。

「吉田ただとも」は、沖縄の60年間に及ぶ負担を考えたときに、鳩山政権は「沖縄にまた我慢してください」ではなく、アメリカ政府に対して「グアム・テニアン等への移設」を訴えるべきだと考えます。そして、今回の日米共同宣言で普天間基地問題が解決したとは思っていません。普天間基地の問題は、沖縄だけの問題ではなく、日本の将来のあり方の問題ととらえて、平和と護憲の社民党の一員として取り組みます。当然、日本全国の自衛隊施設での訓練移転にも反対します。皆さんのパワーを「吉田ただとも」にください。

## 普天間基地は 国外移設へ

### 沖縄海兵隊はグアムへ移転を開始

世界的な米軍再編により沖縄の海兵隊12,000人のうち8,000人がグアムに移転します。すでに米議会で予算措置され6月からは移転計画が実行されます。日本政府も移転費用として60億ドル(約6,000億円)の思いやり予算を約束しています。海兵隊の一体的な行動を考えるとヘリ部隊も近隣への移転が常識です。

### 北マリアナ州テニアン島が基地誘致を熱望

北マリアナ州議会は、普天間基地の誘致を決議し、テニアン市長が来日して社民党福島党首に普天間基地誘致を要請しました。また、5月27日には普天間基地はテニアンへの移設が最良とする超党派の国会議員181人も活動を始めています。

### 「抑止力」は理由にならない

鳩山前首相は「抑止力が必要だから」という理由で国外・県外移設を断念しました。抑止力は本来、在日米軍全体の総合力で判断すべきです。海兵隊の大部分がグアムに移転し、沖縄に残る海兵隊の実働部隊は1,000人以下と言われます。抑止力としてはあまりにも少なく、全く説得力がありません。

### 沖縄県民、国民の期待を裏切る日米合意

昨年9月に社民党・民主党・国民新党で「米軍再編や在日米軍基地のあり方についても見直しの方向で臨む」と政策合意して、連立政権が誕生しました。そして、鳩山前首相は普天間基地の移設は「国外、最低でも県外と」と発言しました。鳩山前首相が沖縄県民や連立政権内の合意を得ずに日米合意を優先させたことは納得できません。

## 世界の流れは 社民主義

英国のサッチャー元首相、米国のレーガン・ブッシュ元大統領、小泉元首相等による新自由主義(競争第一主義)が世界を席捲し、お金持ちだけがよりお金持ちになり、国民生活が苦しい時代がありました。

しかし、現在、欧州諸国を中心に社会民主主義勢力が、「国民生活には福祉と雇用が不可欠」であることを訴え、圧倒的な支持を集めています。

日本は、労働者を犠牲にしたうえで利益追求が最優先にされた結果、人間らしい労働、人間らしい生活、自然環境の保護などが置き去りにされ、人々のくらしと安全が脅かされる格差社会が継続しています。

国民生活を考えたときに、いきすぎた経済至上主義と決別し、国民生活を優先する社会民主主義こそが次代の担い手であり、世界の流れであることを知ってください。

社民党は「平和・自由・平等・共生」という基本理念を掲げ、混迷する日本政治を改革し、唯一の社会民主主義政党として日本を牽引し頑張っていきます。

## 世界の社民主義政権

イギリス	1997年～2010年	労働党
フランス	1981年～1995年	社会党
スペイン	2004年～現在	社会労働党
ポルトガル	2005年～現在	社会党
ドイツ	1998年～2010年	社会民主党
オーストリア	2007年～現在	社会民主党
デンマーク	1993年～2001年	社会民主党
スウェーデン	1994年～2006年	社会民主労働党
ノルウェー	2005年～現在	労働党
オーストラリア	2007年～現在	労働党

政策 1 不公平税制の是正を

政策 2 無駄を見直し国民生活を最優先する社会を

政策 3 働く人の環境改善を

政策 4 中小企業の活性化と雇用の拡大を

政策 5 第1次産業に希望を

政策 6 子どもたちが生き生きと育つ環境を

政策 7 安心して生活できる社会保障制度を

政策 8 子どもたちに美しい自然と未来を

政策 9 普天間基地は国外移転を

### 比例代表のポイント

## 投票用紙に 個人名の記載を

比例代表選挙では、「個人名」でも「政党名」でも投票することができます。しかし、当選は政党内での「個人名」の投票数の多さで決定します。

つまり「吉田ただとも」を国会へ送り出すためには、「個人名」での得票を増やす必要があります。

比例代表選挙は 個人名で!

